

# Bibliotheca8

今や必須アイテムのマスク…暑いですがね。涼しい素材や色合いなどで、皆さん工夫されているようです。熱中症には気をつけて、暑い夏を乗り切りましょう！



## 小説『大宮踊り』朗読会



**8月8日(土) 13時30分~**

語り・音頭：蒜山郷土博物館館長 前原茂雄

井伏鱒二、三島由紀夫が認めた短編小説の秀作！発表から62年を経て、ついに真庭初披露！真庭・蒜山を愛するすべての人々に聴いていただきたいです！

【場所】3階 映像シアター

【定員】25名(申込不要、先着順)

8/30(日)13時30分から、  
蒜山郷土博物館でも開催します。



## 図書館マナーアップキャンペーン

**8月1日(土) ~ 30日(日)**



図書館の本は、書き込みや破れ等、残念な状態で返却されてくる場合があります。たくさんの方に、良い状態の本を貸し出したいのがわたしたち職員の切なる願いです。1階フロア正面で、被害にあった本の現物やポスターを掲示しています。

☆もし借りている本が破れたりしたら、補修はせず、職員にお知らせくださいね。



### ★夏休み特別企画★

**ごみゼロゲーム  
でごみを救え!!**

**8月10日(月)**  
10時から12時  
(途中参加・退出OK)



協力：真庭市環境課

【場所】3階 会議室

【対象】小学生以上(大人の方だけの参加も可能)

【内容】カードゲームで、遊びながらごみ問題について学びましょう。

夏休みの自由研究にオススメです！

【申込】電話・メール・中央図書館窓口にてお申し込みください。

★参加者に、エコバックのプレゼントあり！



8月 グレーの日は休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

開館時間：9:00~19:00

(映像シアターは~21:00)

休館日：毎週月曜(月曜が祝日の場合その翌日)、年末年始

電話：0867-44-2012

FAX：0867-44-2020

メール：toshokan\_ch@city.maniwa.lg.jp

所在地：〒717-0013

真庭市勝山53-1

真庭市立中央図書館

### ★定例行事★

#### おはなしひろば クレヨン

日時：8月21日(金)10時30分から

場所：2階 キッズスペース

対象：赤ちゃんから

内容：絵本のおはなし会・パネルシアター・体を動かす体操など

#### まほうのポケット おはなしの会

日時：8月7日(金)10時30分から

場所：2階 キッズスペース

対象：お子さんから大人の方まで

内容：楽しいおはなし会です。

#### 朗読会

日時：8月6日(木)10時から

場所：1階 対面朗読室

内容：滴一滴を読む、発声練習他

#### 本の視写会

日時：8月27日(木)14時から16時

場所：1階 対面朗読室

内容：自分の好きな本の書き写し他

対象：お子さんから大人の方まで

持ち物：筆記用具、ノートなど

**DVD 上映会 シアターへ行こう**

★日時：8月1日(土) 14時～(上映45分)

『ウミガメと少年』

「火垂るの墓」原作者、野坂昭如による“忘れてはいけない物語”。

★日時：8月6日(木) 14時～(上映145分)

『家康、江戸を建てる』

※前編と後編の間に休憩あり

徳川家康と、家康の夢に人生をかけた熱い男たちのドラマ。

★日時：8月22日(土) 14時～(上映43分)

『ウォーキング with ダイナソー 太古の地球へ』

最先端の科学でよみがえる7000万年前の恐竜ワールド!



夏休み  
特別上映!!

**中央図書館シアター 月イチ映画会**

★日時：8月16日(日) 『スタンド・バイ・ミー』

①10:00～ ②13:30～ ③18:00～

青春映画の決定版。あの夏の冒険物語と名曲を、もう一度スクリーンで!

【場所】3F映像シアター

【定員】26名(申込不要)

【参加費】一般1000円、高校生以下無料



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、  
各種行事・休館日が変更になる場合がございます。  
ご了承ください。

杉浦館長の

この本オススメ!! 『風のマジム』 原田マハ/著 講談社文庫

アート小説で知られる原田マハさん(岡山県育ち)ですが、実はアート以外を題材にした小説やエッセイにも隠れた名作がたくさんあります。沖縄産のラム酒を作ろうと派遣社員から女社長になった女性の、実話をもとにした清々しい作品です。原田さんの美しい文体を満喫できます。また、出版されていないのですが、原田さんの公式ウェブサイト(<https://haradamaha.com>)で公開されているウェブ小説「喝采」も必読です。新型コロナの渦中にあった原田さんのパリでの体験をもとに書かれた短編。タイトル「喝采」の意味が分かった瞬間の感動が忘れられません。ぜひ!

**新着案内**

『芥川賞ぜんぶ読む』

-84年間 180作品-

菊地良・著

宝島社



『宿無し弘文』

-スティーブ・ジョブズの禅僧-

柳田由紀子・著

集英社

『汁もの』別冊うかたま

日本調理科学会

企画・編集

農山漁村文化協会



『やたいのおやつ』

ふじもとのりこ・作

鈴木出版

『恐竜のサイエンス』

藤子・F・不二雄・作

小学館

